

# 農作業中の**事故**を防ごう

## ◆ 農作業中の「死亡事故ゼロ」をめざしましょう！！

熊本県内では令和2年以降、毎年10人近くの方の尊い命が農作業事故で失われています。

農作業事故は、農業に携わる方なら、いつでも、誰にでも起こり得る事故です。事故を自分のこととしてとらえ、安全と命を最優先に行動することが大切です！！



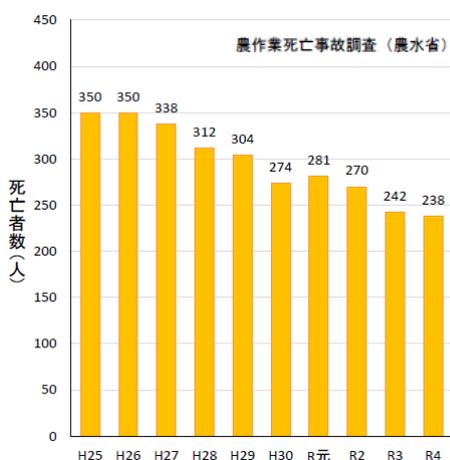
表1 農作業事故死亡件数の推移(単位：件)

年	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4
全国	374	408	398	366	350	350	350	338	312	304	274	281	270	242	238
熊本県 (全国順位)	23 (1)	15 (9)	14 (6)	9 (16)	14 (5)	15 (3)	18 (3)	25 (1)	17 (2)	9 (13)	8 (11)	4 (28)	10 (7)	9 (5)	10 (5)
65歳以上	77%	73%	86%	89%	93%	73%	83%	84%	82%	100%	88%	100	90%	89%	90%
機械原因	65%	87%	79%	67%	71%	80%	72%	68%	82%	33%	50%	50%	90%	89%	90%

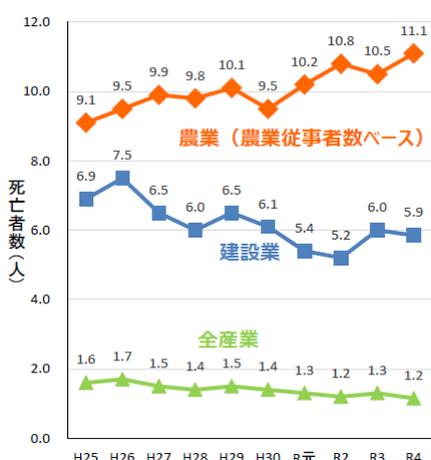
## ◆ 農作業死亡事故は、他産業と比べて死亡者が多く、その85%以上が65歳以上

毎年、全国で240人前後の農業者が農作業中の事故で亡くなっており、他の産業と比べて、人口10万人当たりの死亡者が多い状況が続いています。死亡者の約85%が65歳以上の高齢者です。

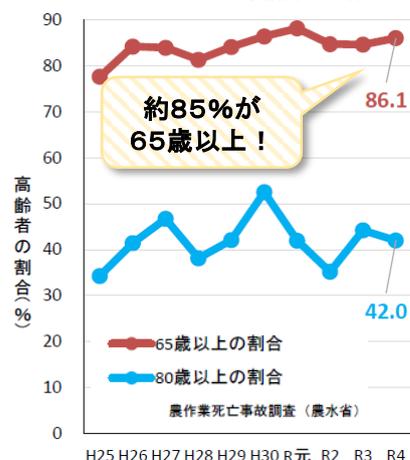
農作業事故死亡者数の推移



就業者10万人当たり死亡事故者数の推移



死亡者における高齢者の割合

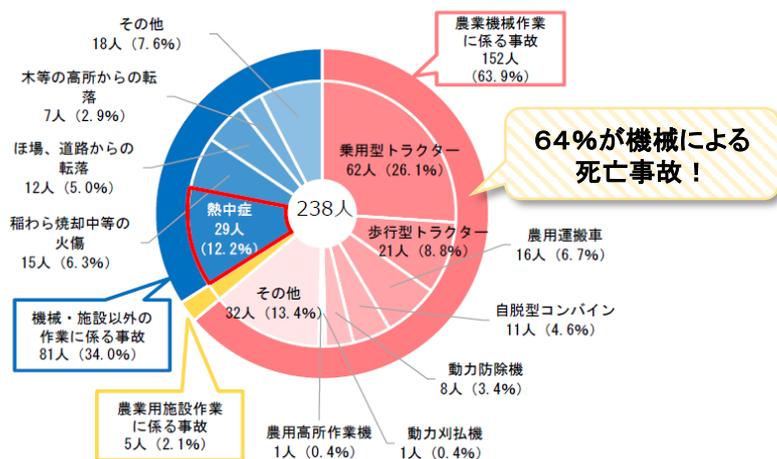


出典：令和6年の農作業安全対策の推進方針について（農林水産省）

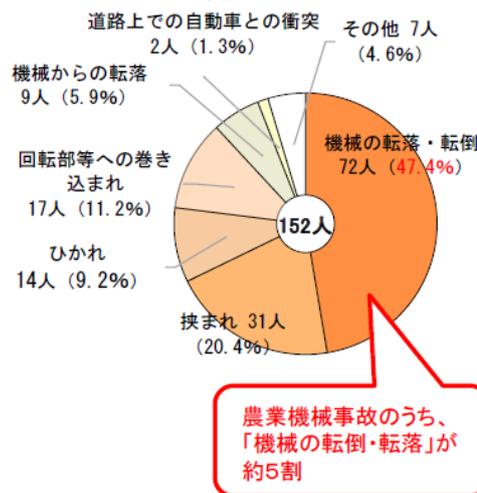
## ◆ 農作業死亡事故は、農業機械によるものが多く、その3割が転倒、転落が原因

また、全体の死亡事故の64%が機械によるもので、そのうち約半分が転落・転倒によるものです。

要因別の死亡事故発生状況(令和4年)



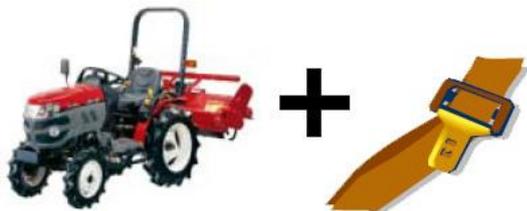
農業機械事故による死亡の要因(令和4年)



出典：令和6年の農作業安全対策の推進方針について（農林水産省）

# 農作業事故を起こさない安全対策のポイント

安全キャブ・フレームのある  
トラクターを使用し、  
シートベルト着用を徹底しましょう。

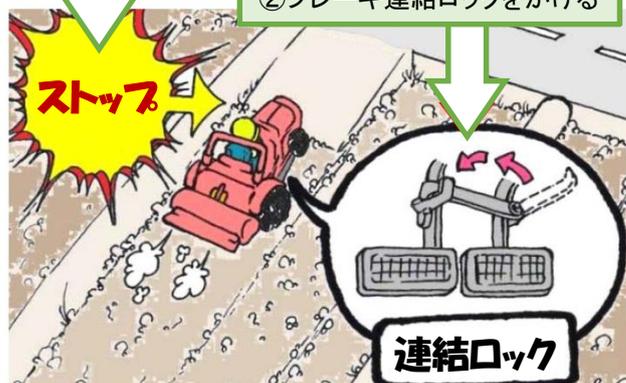


安全キャブ・フレーム	合計 (%)	うち死亡 (%)	うち負傷 (%)
なし	35 (100)	33 (94)	2 (6)
あり	17 (100)	8 (47)	9 (53)

トラクターで耕起が終わったら、  
ブレーキの連結ロックをかけましょう。

① 終了直前に昇降路の手前で一時停止する

② ブレーキ連結ロックをかける



農道の路肩など、  
危険が潜む場所は  
草刈で見通しを  
良くしておきましょう。

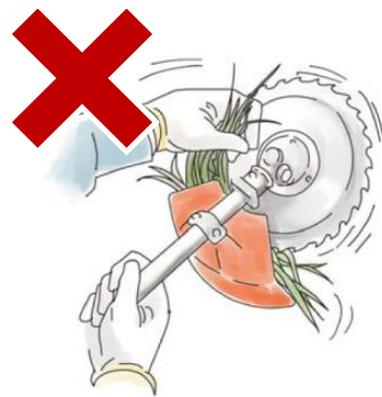


刈払機を使用するときは  
身体の防護を確実に！



身体の防護は確実に(フェースガード、手袋、靴、脛当て)。飛散防止カバーは外さない。

詰まった草を取る時は、  
必ずエンジン停止！



詰まった草を除く場合は、エンジンを止める。エンジン回転を落としただけでは危険。

尊い命を  
守るために、  
家族や組織の  
みんなで  
声を掛けあい、  
安全な農作業を  
心掛けましょう。

機械のメンテナンスや詰まり除去の際は、  
必ずエンジンを止めてから行いましょう。

